

お知らせ

報道関係各位

2014年3月31日

ヤナセオートシステムズが東北エリアセンターを開設
－ ヤナセの東北エリアのアフターマーケット向けパーツ販売事業を移管 －

株式会社ヤナセ（社長：井出 健義）は、本年4月1日付で東北エリア6県（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）のアフターマーケット向けパーツ販売事業を、グループ会社の株式会社ヤナセオートシステムズ（社長：菊池 正幸、本社：東京都港区）に移管します。今後、同エリアは、ヤナセオートシステムズが宮城県仙台市に新設する「東北エリアセンター」と、現在、北関東・千葉両エリアを担当している既設の「首都圏第二エリアセンター」の2拠点を担当します。

ヤナセオートシステムズは、ヤナセの輸入車部品用品卸売事業を分社化し、2007年に株式会社ヤナセオートパーツとして発足。2011年にヤナセのBP事業を統合して現在の社名に変更しました。ヤナセグループの部品用品卸売事業とBP事業、タイヤ部門、カーケア部門を所管しています。展開する拠点は、エリアセンターが新設の東北を含め全国6カ所（東北、首都圏第一・第二、名古屋、関西、九州）、直営BP工場が全国9カ所（札幌、仙台、三郷、東京、横浜、小牧、茨木、岡山、福岡）です。※BP (Body Repair & Painting の略、車両板金塗装)

そのうち部品卸事業は、全国のヤナセネットワークと直営のエリアセンターを通じ、メーカー純正品と優良部品（OEM 部品）、オリジナル部品などを提供しています。そして、エリアセンターは、アフターマーケット向けパーツ販売ネットワークの充実を目的に2010年4月から順次、開設してきました。

今後は、同社がこれまで培ってきた輸入車部品・アクセサリ取り扱いの経験と国内外からの商品調達・情報収集力を活用し、取引先へのサービス提供品質を高めます。そして、提案型の営業活動を展開し、担当エリアでの事業拡大を図ります。また、物流センター3拠点（横浜2、大阪1）を活用し、迅速かつ効率的な部品供給体制を構築することで、パーツ供給体制の一層の質的向上を図り、取引先の幅広いニーズに応えるアフターマーケット専門商社を目指します。

株式会社ヤナセオートシステムズ 東北エリアセンター概要	
担当エリア	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
所在地	〒983-0034 宮城県仙台市宮城野区扇町 4-6-1
連絡先	TEL:022-235-0623 / FAX:022-284-2679
責任者	富田 源治
社員数	2名

株式会社ヤナセオートシステムズ 首都圏第二エリアセンター概要	
担当エリア	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県
所在地	〒341-0041 埼玉県三郷市花和田 462-1
連絡先	TEL:048-949-5501 / FAX:048-949-5509
責任者	尾高 利和
社員数	14名